令和５年４月 26 日

人気インテリア家具や雑貨等の公式通信販売サイトを装った偽サイトに関する注意喚起

令和４年の春以降、人気インテリア家具や雑貨等の公式通信販売サイトを装った偽サイトで商品を注文してしまったなどの相談が、各地の消費生活センター等に数多く寄せられています。

消費者庁が調査を行ったところ、SNS 上の安売り広告や検索エンジンの結果表示などから消費者を誘導し、ブランドのロゴや商品の画像を盗用した偽サイトにおいて、商品を注文させ代金を支払わせようとする行為（消費者を欺く行為）の発生を確認したため、消費者安全法（平成 21 年法律第 50 号）第 38 条第１項の規定に基づき、消費者被害の発生又は拡大の防止に資する情報を公表し、消費者の皆様に注意を呼びかけます。

また、この情報を都道府県及び市町村に提供し、周知します。

１．偽サイトの概要

今回確認した偽サイトは次の４サイトです（以下「本件４偽サイト」といいます。）。

サイトの種類	表示されている商品
「Yogibo」のロゴや商品の画像を盗用した偽サイト（偽ヨギボーサイト）	「Yogibo」ブランドのビーズソファなど
「Francfranc」のロゴや商品の画像を盗用した偽サイト（偽フランフランサイト）	「Francfranc」ブランドのインテリア家具や雑貨など
「COSTCO」のロゴ等を盗用した偽サイト（偽コストコサイト）	ブランドバッグやダウンジャケットなど
「Aladdin」のロゴ等を盗用した偽サイト（偽アラジンサイト）	暖房機器や小型家電など

本件４偽サイトは、外見は人気ブランドのロゴマークを表示し、当該ブランドの公式通信販売サイトを装い、一見しただけでは偽サイトと気付くことは困難です。本件４偽サイトには、会社概要として、当該ブランドとは関係のない会社名や住所が表示されているものや、当該ブランドの公式通信販売サイトの運営会社をそのまま表示したものなどがあり、連絡先電話番号は表示されていません。また、いずれも運営事業者の実体は不明です。

本件４偽サイトは複数確認されており、URL は別紙１のとおりです。

(1) 偽ヨギボーサイト

偽ヨギボーサイトは、ビーズソファなどのインテリア家具のブランド「Yogibo」

のロゴや商品の画像を盗用するなどして、公式通信販売サイト(https://yogibo.jp)であるかのように装った偽サイトです。会社概要のページには、公式通信販売サイトの運営会社名が表示されているものと、無関係の会社名が表示されているものとがあり、連絡先電話番号の記載はありません（別紙２）。

この偽サイトで金銭を支払わせる方法は、クレジットカード決済です。

(2) 偽フランフランサイト

偽フランフランサイトは、インテリア雑貨のブランド「Francfranc」のロゴや商品の画像を盗用するなどして、公式通信販売サイト(https://francfranc.com)であるかのように装った偽サイトです。会社概要のページには、公式通信販売サイトの運営会社名が表示されており、連絡先電話番号の記載はありません（別紙３）。

この偽サイトで金銭を支払わせる方法は、クレジットカード決済です。

(3) 偽コストコサイト

偽コストコサイトは、会員制大型倉庫店のブランド「COSTCO」のロゴ等を盗用するなどして、公式通信販売サイト（https://www.costco.co.jp）であるかのように装った偽サイトです。商品のページには、高級ブランドのバッグやダウンジャケット、宝飾品などが掲載されています。会社概要のページには、公式通信販売サイトの運営会社と似た会社名が表示されており、連絡先電話番号の記載はありません（別紙４）。

この偽サイトで金銭を支払わせる方法は、代金引換決済です。

(4) 偽アラジンサイト

偽アラジンサイトは、暖房機器や小型家電のブランド「Aladdin」のロゴ等を盗用するなどして、公式通信販売サイト（https://aladdin-direct.com）であるかのように装った偽サイトです。商品のページには、「Aladdin」ブランド以外の商品も掲載されています。会社概要のページには、公式通信販売サイトの運営会社と同業の他の会社名が表示されており、連絡先電話番号の記載はありません(別紙５)。

この偽サイトで金銭を支払わせる方法は、クレジットカード決済です。

２．具体的な事例の概要

(1) 本件４偽サイトへの誘導の方法

「Instagram」、「Facebook」などの SNS やインターネット上の広告で、「限定価格セール大特価」などと表示して広告内のリンクから消費者を偽サイトへ誘導したり（別紙６）、検索エンジンで上位に結果表示された広告のリンクから偽サイトに誘導します。

(2) 本件４偽サイトにおける価格表示

本件４偽サイトでは、商品のページに値引き前の価格と販売価格とが併記され、通常の販売価格と比べて「97% OFF」などと大幅な値引きで販売しているかのように表示されています（別紙６）。また、「只今●●県からの〇〇は弊社の商品をご購入」とポップアップメッセージが表示されることもあります（別紙７）。

消費者は、本件４偽サイトでの価格表示を見て、欲しかった商品が安く買えるなどと思い、商品を注文します。

(3) 商品代金の支払方法と支払後の状況

偽ヨギボーサイト、偽フランフランサイト及び偽アラジンサイトでの支払方法はクレジットカード決済であり、消費者はクレジットカード番号を入力し、代金を支払います。しかしながら、注文確認のメールが届かなかったり、問合せのメールを送ってもそれに対する返信がなく連絡を取ることができないことがあります。また、発送状況を問い合わせると、配送状況を追跡できるという URL が記載されたメールが送られてくることがありますが（別紙７）、結局、商品を注文した消費者に、注文した商品は届きません。

また、偽コストコサイトでの支払方法は代金引換であるところ、注文後に偽サイトとだと気付き、配送されてきた物の受取りを拒否した事例がありました。

３．消費者庁が確認した事実

前記１及び２のとおり、本件４偽サイトの運営者は、それぞれ、ブランドのロゴ等を盗用した偽サイトを公開し、SNS 上の広告等を経由して偽サイトにアクセスした消費者に、公式通信販売サイトであると誤認させて商品を注文させ、これにより、注文した商品が届かないという被害が多数発生しています（消費者を欺く行為）。

４．消費者庁から皆様へのアドバイス

○「SNS 上に表示される広告」から偽サイトに誘導されるケースが増えています

大手の SNS や検索サイトの広告は、安全なものばかりであるとは必ずしもいえません。ブランドのロゴの有無等だけで公式通信販売サイトであると判断するのは危険です。広告から誘導されたサイトでは、次の点に注意しましょう。

- □ 公式通信販売サイトの URL か
  偽サイトの URL は、公式通信販売サイトの URL と相当似せているものもありますので、今一度公式通信販売サイトの URL か確認してください。
- □ 連絡先が表示されているか確認
  会社概要に公式通信販売サイトの運営会社名が記載されていても偽サイトの場合がありますので、会社名だけでなく連絡先（電話番号、メールアドレスなど）がしっかり表示されているか確認しましょう[1]。
- □ 価格が異常に安い
  「期間限定」、「バーゲンセール」などと表示して消費者を誘い込むというのは、偽サイトの典型的な手口です。そして、誘い込まれたサイト内で多くの商品が大幅な値引きで販売されているかのように表示されている場合には、要注意です。
- □ 支払方法が限定的
  公式通信販売サイトは、消費者のニーズに応えるべく多様な支払方法を用意しているのが一般的です。クレジットカード決済や代金引換決済のみなど、限定的な支払方法しか選択できない場合は、今一度サイト内を確認しましょう。
- □ サイト内や返信メールなどの日本語が不自然
  偽サイトでは、利用案内や返信メールの表現などに不自然な日本語表記が使われていることがあります。

○巧妙化する偽サイトにご注意ください

近時、新たにみられる手口として、サイトの閲覧中に「只今●●県からの○○は弊社の商品をご購入」とポップアップメッセージを表示して、多くの人が利用している人気があるサイトであるかのように装う偽サイトなどが確認されています。

また、注文後には「発送の準備をしています」などと返信メールを送ってくる偽サイトや、配送状況を追跡できるという URL を知らせて消費者を安心させる偽サイトなども確認されており、被害に気付きにくくなるなど、消費者を欺く手口が巧妙化しているので注意が必要です。

[1] 特定商取引に関する法律（昭和 51 年法律第 57 号）では、通信販売をする場合の広告について、事業者の氏名（名称）、住所、電話番号等を表示することを原則として義務付けています。

【本件に関連する最近の注意喚起情報】

発信者	件名（公表日）	URL
消費者庁	人気アウトドア用品公式通信販売サイトを装った偽サイトに関する注意喚起（令和４年７月 28 日）【「mont-bell」、「LOGOS」】	https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_policy_cms103_220728_01.pdf
消費者庁	人気ブランド公式通信販売サイトを装った偽サイトに関する注意喚起(令和４年３月９日)【「アイリスオーヤマ」、「BRUNO」】	https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_policy_cms103_220309_01.pdf
独立行政法人国民生活センター	百貨店の名称をかたる偽通販サイトにご注意ください！－「高島屋」などの大手百貨店がかたられています－（令和３年 11 月 25 日）	https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20211125_2.html
消費者庁	有名なブランドのロゴを盗用した偽の通信販売サイトなどに関する注意喚起（令和３年４月 30 日）【「STAUB」、「TOPVALU」、「電動アシスト自転車通販」、「DIY 工具雑貨店」、「レディースファッション通販」】	https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_policy_cms103_210430_1.pdf
消費者庁	実在の通信販売サイトをかたった偽サイトなどに関する注意喚起（令和２年 10 月 21 日）【「dyson」、「LOWYA」、「特価用品専門店」】	https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_policy_cms103_201021_1.pdf
独立行政法人国民生活センター	格安をうたう家具や家電品等の模倣サイトにご注意！－注文した商品が届かない！いったいどこと契約したの！？－(令和２年 10 月１日)	https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20201001_2.html

相談窓口のご案内

◆ **消費者ホットライン（最寄りの消費生活センター等をご案内します。）**

電話番号　188（いやや！）

◆ **警察相談専用電話**

電話番号　#9110

※いずれも局番なし

公表内容に関する問合せ先
消費者庁　消費者政策課財産被害対策室
TEL:03-3507-9187

別紙１

本件４偽サイトのURL　（４月19日時点で判明しているもの）

サイトの種類	URL（注）
偽ヨギボーサイト	ttps://lowjrslide.xyz/ ttps://cutisfuel.live/ ttps://joycprise.shop/ ttps://needzmfolk.life/ ttps://optadfrom.xyz/ ttps://feehhfilm.life/ ttps://viewkyfast.live/ ttps://buyeosport.life/ ttps://givekafeed.xyz/ ttps://optapsport.life/ ttps://optgtever.xyz/
偽フランフランサイト	ttps://online-francfranc.shop/ ttps://francfrancweb.shop/ ttps://francfranc.store/
偽コストコサイト	ttps://nerdesjp.shop ttps://hhuhigui.buzz/ ttps://eoxleiy.store
偽アラジンサイト	ttps://letigstill.life/ ttps://feelmyfrom.live/ ttps://cutllgirl.live/ ttps://needqkgrab.xyz/

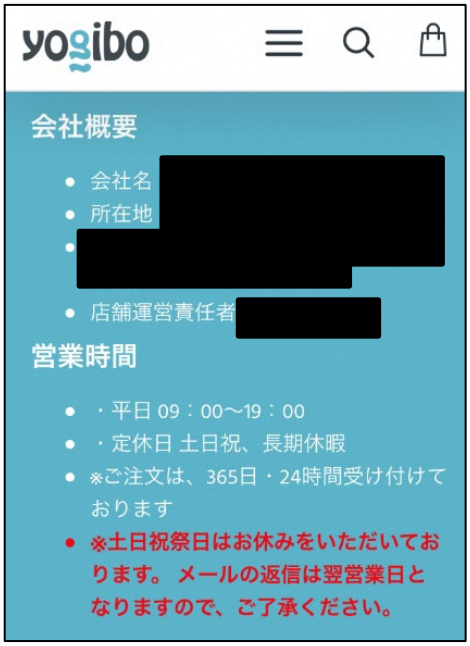
注　これらのURLの中にはアクセス可能なものがありますので、ご注意ください。
　　誤ってアクセスしないよう「h」を抜いて記載しています。

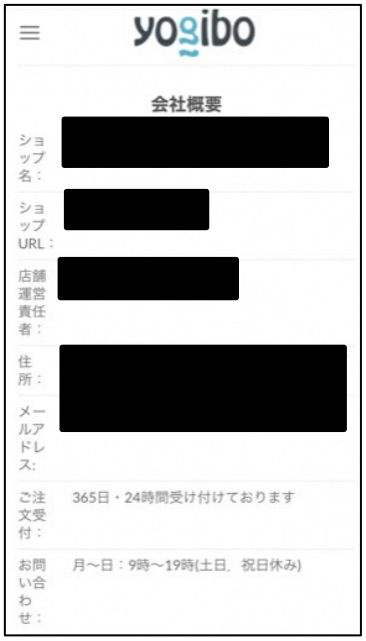
別紙２

偽ヨギボーサイトの表示（抜粋）

偽ヨギボーサイト例	公式通信販売サイト

偽ヨギボーサイトの会社概要



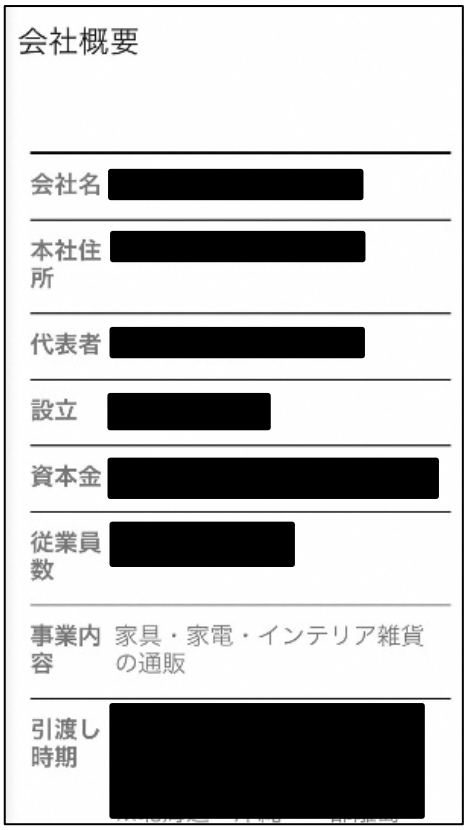


別紙３

偽フランフランサイトの表示（抜粋）

偽フランフランサイト例	公式通信販売サイト

偽フランフランサイトの会社概要

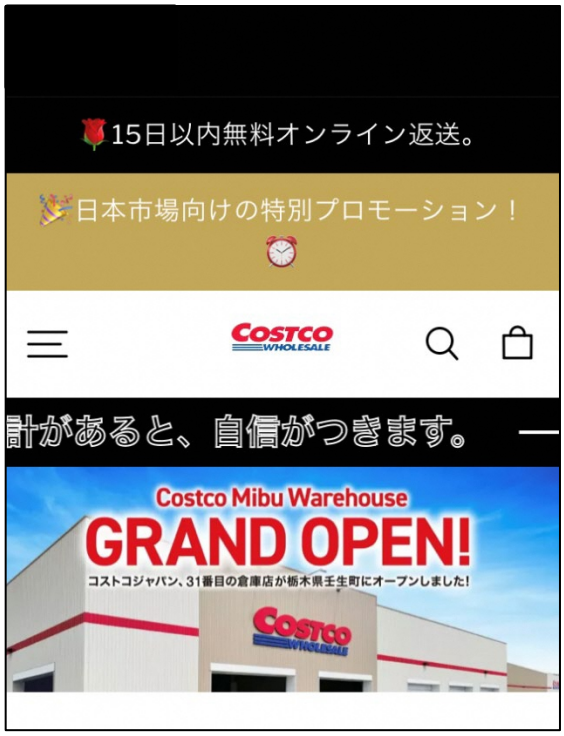


会社概要

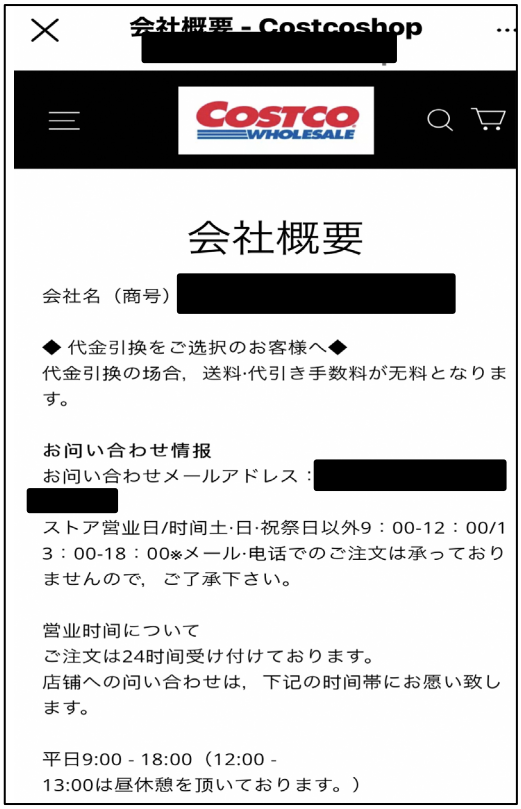
会社名	[redacted]
本社住所	[redacted]
代表者	[redacted]
設立	[redacted]
資本金	[redacted]
従業員数	[redacted]
事業内容	家具・家電・インテリア雑貨の通販
引渡し時期	[redacted]

別紙４

偽コストコサイトの表示（抜粋）

偽コストコサイト例	公式通信販売サイト
	

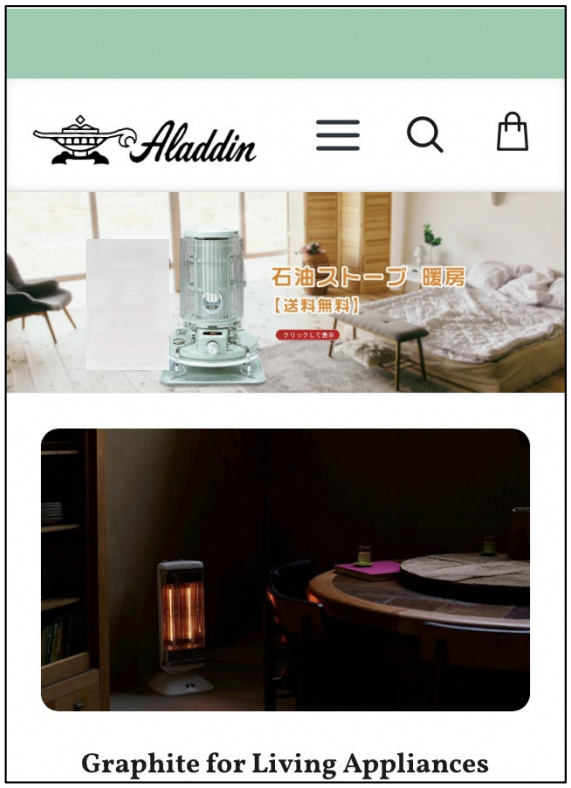
偽コストコサイトの会社概要



別紙５

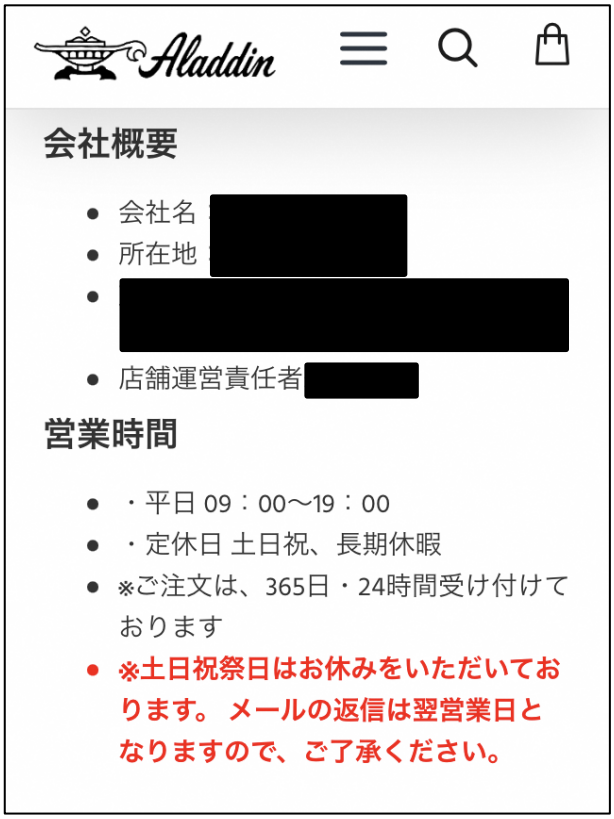
偽アラジンサイトの表示（抜粋）

偽アラジンサイト例



公式通信販売サイト

偽アラジンサイトの会社概要



別紙６

SNS の広告の例

SNS 閲覧中に偽サイトに誘導する広告の例

本件４偽サイトにおける価格表示の例（抜粋）

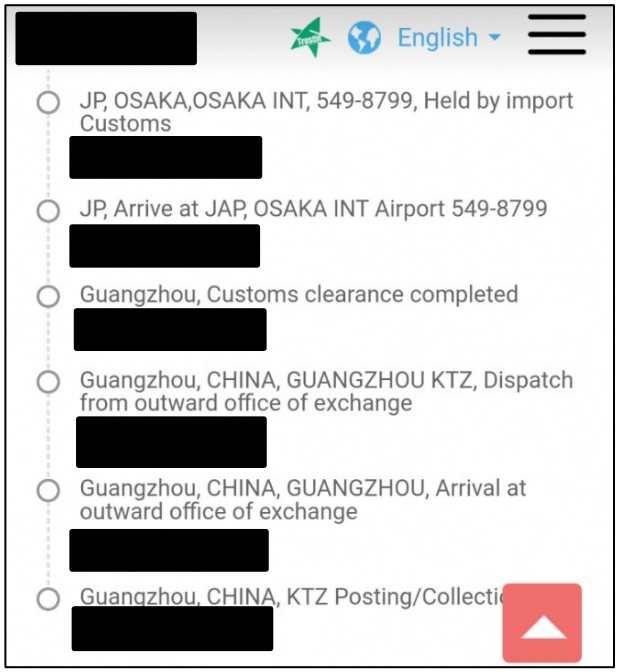
偽ヨギボーサイト	偽コストコサイト

別紙７

偽サイトから送付される情報の例

ポップアップメッセージ

配送状況を追跡できるという URL の画面



間違い探しチャレンジ

消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

LEVEL-1
7つの間違い 見つけられますか？

「こんなの簡単！」ですよね。
では、

LEVEL-2
どちらが正しい絵？

と聞かれたら答えられますか。
さらに、

LEVEL-3
どちらか１枚だけ見せられて、
間違いはどこ？

と聞かれたらどうします。

ってなりますよね。

でも近頃の

偽サイトを見分ける

のは

LEVEL-3 なみの # 高難度

オンラインショッピングの際には、どんどん巧妙化する「偽サイト」にくれぐれもご注意を

対策情報はこちらをチェック
https://www.caa.go.jp/notice/caution/property/

トラブルに困ったら
消費者ホットライン 188

答えあわせ

① 葉っぱの大きさ

一見しただけでは偽サイトと気づくことは困難な場合があります。
広告やメールのリンクから訪れた場合は公式の URL か確認するひと手間を惜しまないようにしましょう。

② ビジネスバッグ ⇔ ハイヒール

購入ボタンを押す前にそのサイトは信用できるか今一度確認しましょう。
連絡先電話番号など特定商取引法に基づく表記がされていますか。

③ SALE ⇔ ULTRA SALE

尋常じゃない割引率はまず疑ってください。

④ $ ⇔ ¥

支払方法がクレジットカードのみなど限定的な場合は要注意。

⑤ いいね ⇔ よくないね

アイコンや言葉の言い回しなど表記に不自然な点はありませんか。

⑥ 配送トラックの向き

配送状況通知画面さえも偽物のケースが出てきています。当然いつまで待っても商品は届きません。購入ボタンを押す前の慎重なチェックが重要です。

⑦ カップの湯気

あの手この手の煽りに熱くならずに落ち着いて慎重に確認しましょう。

※ おまけ

・「なんだよ。絵の中の PC 画面以外にも間違いがあったのかよ！」というあなた。
　隅々までチェックすることが肝心です。
・「スマホで見てると小さすぎてわからないじゃないか！」というあなた。
　そうです。スマホの場合表示領域やサイズの制約があるのでさらに慎重な確認が必要です。

消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan